

# 東京都農業会議情報

第321号  
平成23年3月

編集及び発行  
東京都農業会議  
渋谷区代々木2-10-12  
TEL (03) 3370-7145

## 第52回東京都農業委員・農業者大会開く

農業委員・農業者など約900人が参加

東京都農業会議と地区農業委員会協議会・連合会は、3月3日に昭島市民会館にて「第52回東京都農業委員・農業者大会」を開き、農業委員・農業会議員・企業の農業経営者など約900人が参加しました。

大会は、午後1時に北多摩地区農業委員会協議会長の榎戸会長（国分寺市農業委員会会長）の開会挨拶にはじまり、波多野会長が主催



主催者挨拶を述べる波多野会長

者挨拶を述べ、引き続き東京都の保坂農林水産部長、東京都議会の和田議長、全国農業会議所の中園事務局長、区市町村代表として榎原村の坂本村長、農業団体代表としてJA東京中央会の村野会長が、それぞれ挨拶を述べました。

その後、東京都農業会議の原事務局長が経過報告をしました。

経過報告では「日本農業および東京農業をめぐる情勢、また農業委員会活動

の実績と本大会までの経緯」などについて報告しました。

協議では、町田市農業委員会の吉川会長を議長に選出し、

「東京農業の確立に関する要望（案）」を葛飾区の清水農業委員会会長が提案をし、「都市農業の振興と都市農地保全に関する要望（案）」を青梅市の川鍋農業委員会会長が提案をし、これら提案を受け、狛江市の小川農業委員会会長が意見表明をし、それぞれの要望案を満場一致で決定しました。（関連記事3面）

続いて「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」を府中市の小林農業委員会会長が提案をし、この提案を



大会には約900人が参加した



記念行事として顕彰者、功労者などの表彰が行われた

受けて、足立区の中田農業委員会会長が意見表明をし、決議案を満場一致で決定しました。（関連記事2面）

決定した要望・決議を受け、世田谷区農業経営者クラブの吉岡会長が農業者の代表として、今後に向けた決意を表明しました。

## 東北地方太平洋沖地震 義援金募集活動を実施します

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震とその後の津波は、未曾有の大惨事を引き起こし、多大な被害をもたらしました。

被害にあわれたすべての方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災した方々の一日も早い復興を願い、全国の農業委員会で義援金の募集活動を実施し

ます。ご協力のほどお願い申し上げます。

期間 平成23年3月16日～6月30日 ▼対象者 農業委員および農業委員会職員など（1口千円・ひとり1口以上） ※農委会ごとにとりまとめ ▼注意事項 区市町村議会議員と兼務の農業委員の義援金については、都農業会議でとりまとめ



表彰を受ける顕彰者

協議終了後の記念行事では、第50回企業の農業経営者顕彰43経営、第30回農業後継者顕彰41名、第37回農業委員会等功労者表彰7名（農業委員7名）、感謝状40名（農業功労者33名、職員7名）に表彰状・感謝状の授与が行われました。（関連記事4面）

農業委員会活動の積極的推進に関する決議

第52回農業委員・農業者

大会において「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」を決定しました。

本決議は、農業委員会のさらなる積極的な活動に向け決定したものです。

主な内容、は左記のとおりです。(要旨)

農業委員会活動の積極的推進に関する決議

「進めよう！農地をいかし、地域を育てゆく活動」

平成23年度においては、農業委員統一改選を迎えるとともに、農地制度の定着をはかり改正農地法の目的である農地の保全と利用を促進するため、農業委員会組織として、また個々の農業委員において、それぞれが重点を定め「農地をいかし、地域を育てゆく活動」に積極的に取り組む。

1. 農地をいかし、地域を育てゆく活動の推進

農業委員会組織として、独自に重点を定め「農地をいかし」活動に取り組むとともに、農業委員が日常活動において、個々に具体的重点を定め「地域を育てゆく」活動を進める。

2. 重点活動

(1) 農業委員統一改選に向けた取り組み

平成23年7月に実施される農業委員統一改選において、多様な人材の登用が図られる環境づくりに努めるとともに、これまでの活動を集約し、その役割を引き継ぐ農業委員がその重要性を認識し、さらなる積極的な活動に取り組む。

(2) 農地制度の定着と農地の保全・利用促進に向けた取り組み

改正農地法等が施行され2年目を迎えることから、農地制度のさらなる定着をはかるとともに、農地の保全・利用促進に向けた取り組みを重点活動として進める。

市街化区域

① 生産緑地・相続税納税猶予制度など農地を守る制度の啓発と適正な執行をはかる。

② 都市農地制度のありかた等の検討を進める。

③ 都市農地の社会的貢献の浸透をはかる。

④ 生産緑地追加指定を推進する。

市街化区域以外

① 農業経営基盤強化促進法による利用権設定の周知と推進をはかる。

② 相続税等納税猶予制度の啓発活動に取り組む。

③ 農地利用集積円滑化団体との連携をはかる。

3. 統一活動

農業委員会組織として、また、農業委員としての活動において、独自に設定した「重点活動」とともに、統一活動に取り組む。

(1) 農業委員会組織活動

農業委員会の機能を発揮する農地をいかし活動の推進

農業委員会の機能を発揮する「農地をいかし活動」として、①担い手の育成と農業経営支援活動、②農業と市民との架け橋活動、③農業者の意見集約と建議活動、④情報・啓発活動に取り組む。

(2) 農業委員日常活動

「地域を見てまわり、行動し記録する「地域を育てゆく活動」の推進」

農業委員ひとりひとりの取り組みが組織の原動力となることから、日常活動において、地域を見てまわり、行動し記録する「地域を育てゆく活動」を進める。

常任会議員会議

第10回常任会議員会議

平成23年1月17日に開催し、状況は次のとおり。

議事

農地法の知事諮問は、第4条1件164㎡、第5条1件319㎡を許可相当と答申する旨決定した。

協議

第37回農委会等功労者表彰者を決定した。

農政問題は、①平成23年度農委会関係予算、②T P P交渉の対応について説明をした。

説明 プラムボックスウイルス(PPV)の防除状況を、都食料安全課・平野課長が説明をした。

第12回常任会議員会議

平成23年3月17日に開催し状況は次のとおり。

議事

農地法の知事諮問、は第4条3件1681㎡、第5条5件1233・53㎡を許可相当と答申する旨決定した。

協議

①認定農業者制度の推進と東京意見について全国農業会議所に提出することを決定した。②規制仕分けの対象となった認定農業者制度と農地転用基準の状況について報告をした。③「東

議事

①農地法の知事諮問は、第5条4件1980・6㎡を許可相当と答申する旨決定した。②23年度農業会議予算の補正を決定した。

協議

①第108回通常総会開

北地方太平洋沖地震義援金」の募集活動を実施することとした。(1面記載)

# 東京農業の確立に関する要望 都市農業の振興と都市農地保全に関する要望

第52回大会で決定した国への要望の要旨は左記のとおりです。

なお、全文は東京都農業会議のホームページでもご覧いただけます。  
(<http://www.tokaigi.com>)

## 東京農業の確立に関する要望

### 1. 国民の生活と地域農業を守る安定した農政の確立

農業者が安心して農業を営むことができるような地域農業の維持・発展を図るため、農業委員会や認定農業者制度、農業生産法人を含めた農地関係法についてはその活用に主眼を置き、さらに機能と役割が発揮でききるよう支援を拡充するなど、安定した農政を確立すること。

### 2. 生産基盤の確保と経営安定対策の確立

#### (1) 食料自給率向上に向けた生産基盤の確保

多様な農家によって担われている地域内自給率を向上させるため、都市およびその周辺地域や山村、離島などについても、農業生産基盤を維持しうるような包

括的かつきめ細かい施策を確立すること。

#### (2) 都市計画制度の早急な見直し

農業のある住みよいまちづくりを実現するため、農地の保全を盛り込むなど都市計画制度の見直しを早急に行うこと。

#### (3) 多様な農業経営を対象とする所得対策・価格対策の確立

国の戸別所得補償制度の対象とならない分野・品目等についても再生産が可能となるような所得対策および価格対策を早急に確立すること。

#### (4) 農地の維持を可能にする直接支援の確立

農地を維持する農家が持続可能な農業を営むことができるよう、直接的な支援施策を確立すること。

### 3. 担い手の育成・支援と地域農業の振興

#### (1) 認定農業者の経営改善を後押しする支援施策の拡充

#### (2) 農業振興地域の担い手支援と農地確保対策の推進

#### (3) 山村・離島振興のための施策の拡充

#### (4) 新規就農者に対する支援施策の拡充

#### 4. TPP交渉参加への反対とWTO等農業交渉への慎重な対応

#### (1) TPP交渉参加の反対

地域産業や雇用ならびに農地・山林等の国土保全など国民の生活に重大な影響をもたらすTPPへの交渉参加は絶対行わないこと。

#### (2) WTO等農業交渉への慎重な対応

#### 5. 食の安全・安心の確保と地産地消の促進

#### (1) 地産地消の推進

食料や花・緑の地産地消を促進する施策を強化すること。

#### (2) 安全・安心な国産農産物の利用促進

#### (3) 食農教育の推進

#### 6. 農業委員会組織の体制強化

効率的な農地の保全・確保と担い手対策を進めるため、農業委員会系統組織に求められる役割を十分に発揮できるように、組織強化のための必要な体制整備を行うこと。

#### 7. 物納された農地の活用

#### 8. 国有農地の解消

#### 9. 動植物に対する防疫体制の強化

#### (1) ウメ輪紋ウイルス対策の強化

#### (2) 鳥インフルエンザおよび口蹄疫に対する防疫体制の強化

#### 10. 有害鳥獣対策の強化

## 都市農業の振興と都市農地保全に関する要望

### 1. 都市農業を保全する政策の法制化と振興施策の確立

#### (1) 「都市農業基本法（仮称）」の制定

快適な都市形成に不可欠な農地等を保全した「農業のある街づくり」を実現するため、「都市農業基本法（仮称）」を早急に制定し、都市農業・農地の保全をはかること。

#### (2) 都市計画制度の早急な見直し

農地の保全を盛り込むなど都市計画制度の見直しを早急に行うこと。

#### (3) 都市農業振興施策の構築

担い手育成や農業生産体制の整備など、実態に即した都市地域の農業振興施策を構築すること。

#### 2. 生産緑地法・相続税等納税猶予制度の基本堅持と必要な見直し

#### (1) 生産緑地法・相続税等納税猶予制度の基本堅持

#### (2) 収用の際の相続税等納税猶予制度の利子税免除

#### (3) 相続税等納税猶予制度の一部免除規定の創設

#### (4) 制度適用農地の収用交換及び買い換え特例に対する要件緩和

#### (5) 相続税納税猶予適用申請にかかる期限の延長

#### (6) 生産緑地指定面積の緩和

生産緑地の指定基準面積については自治体の意向を尊重した緩和がはかれるよう制度を改善すること。

### 3. 都市農地等保全のための新たな制度の構築

地区指定ではなく、農地等所有者の意向に基づく新たな都市農地等の保全制度を構築すること。その場合、農業経営に必要な施設用地等を含め、保全の対象とすること。

#### 4. 都市農業・農地に関連する制度等の改善

#### (1) 農業委員会の組織強化

都市農地の保全と利用促進に欠くことのできない農業委員会系統組織の役割を重視し、組織の強化をはかること。

#### (2) 都市農地の減少につながる相続税の課税強化反対

#### (3) 山林・平地林の相続税軽減

受賞者芳名 (敬称略)

第50回企業の農業経営顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

野菜部門

- ◇荻野元光・緑 (世田谷区)
- ◇中村幸雄・百合子 (杉並区)
- ◇小美濃昌一・由恵 (練馬区)
- ◇関口俊一・明日香 (練馬区)
- ◇宇佐美一彦・政子 (足立区)
- ◇清水克幸・美千代 (葛飾区)
- ◇田島勝・春恵 (江戸川区)
- ◇和田実・麻美子 (八王子市)
- ◇井上孝男・和子 (町田市)
- ◇榎本一宏・圭子 (武蔵野市)
- ◇浅野正次・のり子 (三鷹市)
- ◇宇田川勝己・富子 (三鷹市)
- ◇岩田英雄・芳子 (昭島市)
- ◇鴨下幸男 (小金井市)
- ◇粕谷英雄・陽子 (小平市)
- ◇吉野光政・喜久代 (小平市)
- ◇土方篤治・照子 (国立市)
- ◇石井恵司・美恵子 (狛江市)
- ◇岸健二・眞佐子 (清瀬市)
- ◇原栄一 (東久留米市)

果樹部門

- ◇田中文字 (板橋区)
- ◇樋沼肇・まさみ (練馬区)
- ◇小泉博・美恵子 (稲城市)

特用部門

- ◇河内雅幸・康子 (府中市)
- ◇木下修一・雅子 (東大和市)

複合部門

- ◇馬場茂吉・宣子 (多摩市)
- ◇相田常行 (調布市)
- ◇浅沼克己 (八丈町)
- ◇白井順央 (瑞穂町)
- ◇三神仁・友香 (八王子市)
- ◇小野一弘 (調布市)

集団活動の部

- ◇国分寺市植木組合 (国分寺市)
- ◇東大和市自然農法研究会 (東大和市)
- ◇JA東京みらい きよせ施設園芸研究会 (清瀬市)

2. 東京都産業労働局長賞

野菜部門

- ◇清水克幸・美千代 (葛飾区)
- ◇榎本一宏・圭子 (武蔵野市)
- ◇吉野光政・喜久代 (小平市)

花卉部門

- ◇羽村宗夫・京子 (羽村市)
- ◇大木昌一・和子 (東村山市)
- ◇掛水敏江・安明 (神津島村)

酪農部門

- ◇白井順央 (瑞穂町)
- ◇小野一弘 (調布市)

3. 全国農業会議所会長賞

- ◇小美濃昌一・由恵 (練馬区)
- ◇関口俊一・明日香 (練馬区)
- ◇井上孝男・和子 (町田市)
- ◇鴨下幸男 (小金井市)
- ◇粕谷英雄・陽子 (小平市)

花卉部門

- ◇村山雅美・美貴 (江戸川区)

特用部門

- ◇河内雅幸・康子 (府中市)
- ◇浅沼克己 (八丈町)
- ◇三神仁・友香 (八王子市)

集団活動の部

- ◇国分寺市植木組合 (国分寺市)

4. 東京都知事賞

野菜部門

- ◇宇佐美一彦・政子 (足立区)
- ◇田島勝・春恵 (江戸川区)
- ◇浅野正次・のり子 (三鷹市)
- ◇岸健二・眞佐子 (清瀬市)
- ◇原栄一 (東久留米市)

花卉部門

- ◇川崎朋喜・玲子 (八丈町)
- ◇小泉博・美恵子 (稲城市)

集団活動の部

- ◇JA東京みらい きよせ施設園芸研究会 (清瀬市)

第30回農業後継者顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

- ◇西澤和義・永倫子 (世田谷区)
- ◇坂井清人・愛 (杉並区)
- ◇内藤和徳・真由美 (杉並区)
- ◇田中哲男 (板橋区)
- ◇加藤淳 (練馬区)
- ◇山崎光治・暁子 (足立区)
- ◇鈴木勇・裕貴子 (葛飾区)
- ◇富沢寛・薫 (江戸川区)
- ◇長島誠・久美子 (江戸川区)
- ◇松永貴光・悦子 (青梅市)
- ◇山下裕・絵理子 (あきる野市)
- ◇木下裕一 (八王子市)
- ◇濱中俊夫・絵里奈 (八王子市)
- ◇老沼希記・彩子 (町田市)
- ◇伊藤慎治 (日野市)
- ◇清水雄一 (日野市)
- ◇上原徳和 (稲城市)
- ◇川島幹雄 (稲城市)
- ◇須崎彦義・香織 (立川市)
- ◇田中友希夫 (武蔵野市)
- ◇岡田正夫・陽子 (三鷹市)
- ◇竹内紀雄・葉子 (三鷹市)
- ◇榎本重雄 (府中市)
- ◇清水雅祥 (昭島市)
- ◇森田隆司 (昭島市)
- ◇石森光峰 (調布市)

2. 全国農業会議所会長賞

- ◇加藤淳 (練馬区)
- ◇山崎光治・暁子 (足立区)
- ◇松永貴光・悦子 (青梅市)
- ◇濱中俊夫・絵里奈 (八王子市)
- ◇川里賢太郎 (小平市)
- ◇小町友一・朋美 (狛江市)
- ◇石井和宏・順子 (清瀬市)
- ◇伊勢崎善雄 (八丈町)

3. 東京都知事賞

- ◇内藤和徳・真由美 (杉並区)
- ◇富沢寛・薫 (江戸川区)
- ◇須崎彦義・香織 (立川市)
- ◇榎本重雄 (府中市)
- ◇石森光峰 (調布市)
- ◇清水雄一郎・美知 (国分寺市)

第37回農業委員会等功労者表彰者

- ◇遠藤城司 (調布市)
- ◇川里賢太郎 (小平市)
- ◇比留間雪之丞 (小平市)
- ◇中村純 (東村山市)
- ◇町田敬一 (東村山市)
- ◇清水雄一郎・美知 (国分寺市)
- ◇田中浩昭・美幸 (国分寺市)
- ◇杉田幹男 (国立市)
- ◇尾林長承・古豊美 (西東京市)
- ◇小町友一・朋美 (狛江市)
- ◇高橋治・美佐子 (武蔵村山市)
- ◇石井和宏・順子 (清瀬市)
- ◇村野俊和・愛里 (清瀬市)
- ◇安田一郎 (東久留米市)
- ◇伊勢崎善雄 (八丈町)

1. 東京都農業会議会長表彰者

- ◇井口喜一 (杉並区)
- ◇倉本昭吾 (杉並区)
- ◇中田文雄 (足立区)
- ◇星野雅夫 (足立区)
- ◇小川功 (町田市)
- ◇田中仁司 (町田市)
- ◇眞野忠彦 (東大和市)

2. 農業功労者感謝状

- ◇石井勇 (世田谷区)
- ◇仁神育次郎 (杉並区)
- ◇中尾克男 (板橋区)
- ◇木村政芳 (練馬区)
- ◇石鍋一郎 (足立区)
- ◇木下憲明 (葛飾区)
- ◇田島作次 (江戸川区)
- ◇辻榮治 (目黒区)
- ◇市川久 (青梅市)
- ◇井梅伊助 (福生市)
- ◇川久保典 (あきる野市)
- ◇小作正美 (羽村市)
- ◇岸関雄 (瑞穂町)
- ◇井上博之 (八王子市)
- ◇和田熊吉 (日野市)
- ◇増田友一 (多摩市)
- ◇粕谷正夫 (立川市)
- ◇池田辰雄 (武蔵野市)
- ◇指田昌雄 (三鷹市)
- ◇内藤新一 (府中市)
- ◇川島啓司 (昭島市)
- ◇西村吉五郎 (調布市)
- ◇横山義衛 (小金井市)
- ◇福田夕夕 (小平市)
- ◇川島誠一 (東村山市)
- ◇永澤秀夫 (国分寺市)
- ◇遠藤トミ子 (国立市)
- ◇本橋昶彦 (西東京市)
- ◇井上昭一 (狛江市)
- ◇岡本敏夫 (武蔵村山市)
- ◇中村徳司 (東大和市)
- ◇岩崎敬二 (清瀬市)
- ◇浜川久代 (神津島村)

3. 東京都農業会議会長感謝状

- ◇伊藤雅之 (練馬区)
- ◇高野佳弘 (青梅市)
- ◇徳永健太 (青梅市)
- ◇青木邦彰 (あきる野市)
- ◇秋山孝志 (町田市)
- ◇宮坂哲史 (西東京市)
- ◇関昇司 (清瀬市)

農業委員会等職員

- ◇伊藤雅之 (練馬区)
- ◇高野佳弘 (青梅市)
- ◇徳永健太 (青梅市)
- ◇青木邦彰 (あきる野市)
- ◇秋山孝志 (町田市)
- ◇宮坂哲史 (西東京市)
- ◇関昇司 (清瀬市)

### 都内で約10・6haが生産緑地追加指定

青梅市・小金井市・三鷹市では

農業委員会の建議などにより追加指定実施へ

平成22年度内に、都内で生産緑地の追加指定が都市計画決定される見込みは、23区市で計約10・6ヘクタールとなりました。(都農業会議調べ)  
青梅市では、同市農委会(川鍋良一郎会長)の建議などにより平成5年度以来の追加指定を実施し、約1・4ヘクタールの農地が追加指

### 優秀農業経営者を表彰

北多摩地区農業委員会連合会

北多摩地区農委会連合会(肥沼和夫会長)東村山市では、2月16日に東村山市で「平成22年度優秀農業経営者表式・講演会」を開きました。当日は、各市から推薦のあつた優秀農業経営者16名を表彰するとともに、写真

### 西東京市農委会で改選

西東京市農業員会

西東京市農業員会では、1月21日より、新たな農業委員が就任しました。(選挙委員15名・選任委員5名)新たに選任された会長と会長職務代理者は左記のとおりです。(敬称略)

会長 村田秀夫  
会長職務代理者 保谷隆司

### 東京の都市農業経営を研究

全国農業経営者研究大会 都市農業分科会

2月3日〜4日に、全国農業経営者協会などの主催による「第40回全国農業経営者研究大会」が開かれ、

### 創立30周年記念式典開く

調布市農業経営者クラブ

調布市農業経営者クラブ(野口一盛会長)はこのほど、市内で創立30周年の記念式典を開きました。

### 女性農業委員の活動で地域を元気に!

女性農業委員活動推進シンポジウム

全国農業会議所は、3月9日に、千代田区にて「女性農業委員活動推進シンポジウム・家族経営協定推進シンポジウム」を開きました。

全国各地の代表女性農業委員より、農業委員が率先して家族協定に関する取り組みを行って締結に結びつけている事例などが報告されました。

また、記念講演では、昭和女子大学の坂東眞理子学

参加者を含め、全国から約40人が参加しました。

都市農業分科会では、足立区の宇佐美一彦さんのコマツナ専作経営、富澤松夫さんの多品目野菜直販経営、並木一重さんの花き苗生産経営などを研究しました。

参加者からは、積極的に

同クラブは、昭和55年に創立され、現在146人の会員がいます。

野口会長は「調布の農業がますます元気になるよう頑張ろう」とあいさつしました。



挨拶を述べる野口会長



東京特産のコマツナを生産する宇佐美さん(左)から話を聞く

### 「これからの直売所」をテーマ講演会開く

南多摩地区農委会協議会

南多摩地区農委会協議会(吉川庄衛会長)町田市では、2月1日に、多摩市において、東京農工大学大学院の野見山教授を招き「これからの農産物直売所」をテーマに講演会を開きました。

野見山教授は「全国の直売所で競争が激化しているが、スーパーとは異なる、地域に欠かせない、また食育などにも貢献する直売所であってほしい」と話しました。

## 平成23年度 主要行事日程

平成23年3月1日現在

月	旬	農業会議	会議等出席者	その他
23年 4月	中	農業委員会職員基礎研修会 (15(金)) 常任会議員会議 (18(月))	職員 常任会議員	全国情報会議 (6(水))
	下	農業委員会活動研究会 (26(火)) 生産緑地・相続税納税猶予制度基礎研修会 (28(木))	該当職員(*) 職員	
5月	上	賛助員協議会 (9(月))	会長・主管課長	都職研総会・役員会 (20(金)) 全国会長大会 (26(木))
	中	常任会議員会議 (17(火)) 農地・流動化会議 (19(木))	常任会議員 職員	
	下	認定農業者等担い手支援会議／主任職員協議会 (20(金)) 相続税納税猶予制度実務研究会 (27(金)) 農業者年金担当者会議 (31(火))	職員／職員 職員 職員	
6月	上	夏季地区別検討会 (区 1(水)、島しょ 3(金)、西 6(月)、南 7(火)、 北北 10(金)、北西 13(月)、北南 15(水))	会長・職代・職員	
	中	常任会議員会議 (17(金))	常任会議員	
	下	生産緑地法実務研究会 (24(金))	職員	
		農地台帳システム研究会 (28(火)) 監査会 (29(水))	職員 監査委員	
7月	上	農委会職員現地研究会 (1(金))	職員	農業委員統一選挙
	中	常任会議員会議 (19(火))	常任会議員	
	下	農地関連法・制度研修会 (28(木)～29(金))	職員	
8月	上	農業委員会活動研究会 (5(金)) 新任農業委員研修 (9(火)・区・北)	該当職員(*) 新任農業委員・職員	都職研全体研究集会・ 役員会 (26(金))
	中	地区協議会正副会長会議 (11(木)) 農業会議通常総会／互選会／ (17(水)) 常任会議員会議 (17(水))	地区協(*) 会長／会長 常任会議員	
	下	農地・流動化会議 (25(木))	職員	
		認定農業者等担い手支援会議 (26(金)) / 主任職員協議会 (26(金))	職員 職員	
			職員	
9月	上	新任農業委員研修 (2(金)・西・南)	新任農業委員・職員	
	中	広報研究会 (14(水)) 常任会議員会議 (16(金))	広報担当委員・職員 常任会議員	
	下	農業委員研修 (区 27(火)、北 30(金)：府中市)	農業委員・職員	
10月	上	農業委員研修 (南 3(月)、西 5(水)) 賛助員協議会 (7(金))	農業委員・職員 会長・主管課長	東日本ブロック農委会 職員現地研究会 (10/6～7) 福島県※ (※予定)
	中	農業委員会会長職務代理者・部会長研究集会 (14(金)：区・北) 常任会議員会議 (17(月))	職代・部会長・職員 常任会議員	
	下	農業委員会会長職務代理者・部会長研究集会 (24(月)：西・南) 会長現地研究会 (27(木)～28(金)：京都府京田辺市・京都市)	職代・部会長・職員 会長・職員	
11月	中	女性農業委員・職員研修会 (10(木)) 監査会／常任会議員会議 (18(金))	女性農業委員・職員 監査委員／常任会議員	
	下	農業委員会活動推進フォーラム (22(火)：府中市)	農委代表・職員	
		農業者年金制度推進研究会 (29(火))	推進員・職員	
		地区別職員検討会 (島しょ 30(水))	職員	
12月	上	地区別職員検討会 (北西 5(月)、西 6(火)、南 8(木)、区 12(月)、 北北 13(火)、北南 15(木))	職員	全国農委会長代表者集 会 (1(木))
	中	常任会議員会議 (16(金))	常任会議員	
24年 1月	中	常任会議員会議 (17(火))	常任会議員	
	下	冬季地区別検討会 (島しょ 18(水)、南 20(金)、区 23(月)、 北南 24(火)、北北 26(木)、北西 27(金)、西 31(火))	会長・職代・職員	
2月	上	組織・活動検討会 (6(月)) 農業委員会活動研究会 (9(木))	地区協ほか 該当職員(*)	
	中	組織・活動検討会 (14(火)) 常任会議員会議 (17(金))	地区協ほか 常任会議員	
	下	第53回東京都農業委員・農業者大会 (29(水)：昭島市)	農委・職員ほか	
3月	上	主任職員協議会 (7(水))	職員	都職研役員会 (7(水))
	中	農業会議通常総会／常任会議員会議 (16(金))	会長／常任会議員	

\* 該当職員＝地区協議会正副会長・役員が所属する区市町村の職員ならびに職員研究会正副会長

\* 地区協＝地区協議会連合・連合会正副会長

※上記日程につきましては、変更する場合があります